

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 (講 義)	科目名 ボディエステティック (実務経験教員等による授業)	総時間 22	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	南野 陽子	・エステティックサロン実務(20年)	CIDESCO国際資格	
非常勤	田坪 由香里	・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● ボディエステティックの役割・効果を学ぶ ● 施術の種類と手技またその役割・効果を学ぶ ● ボディエステティックに使用する機器の種類・役割・使い方を学ぶ ● 施術における禁忌事項を学ぶ ※ 各施術における禁忌事項を確実に実行でき施術手技や機器が正しく操作できる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 各施術の手技・機器の特徴・効果を基に禁忌事項を含めた口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 （ 講 義 ）	科目名 脱毛（ワックス） （実務経験教員等による授業）	総時間 8	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書：新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験（年数）	有する資格	
非常勤	田坪 由香里	・エステティックサロン実務（20年）、講師（2年）	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 脱毛・ムダ毛処理の方法と特徴を学ぶ ● ウォームワックス脱毛の手技を学ぶ ● ウォームワックス脱毛の注意事項・禁忌事項を学ぶ				
※ ウォームワックス施術における禁忌事項を確実に実行でき施術できる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期実技試験の点数およびその内容により評価。 ・ 各施術の手技・機器の特徴・効果を基に禁忌事項を含めた口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 （ 講 義 ）	科目名 メイクアップ （実務経験教員等による授業）	総時間 12	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書：日本メイクアップ技術検定教科書 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験（年数）	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務（42年）、Maxメイクアップアーティスト（12年）	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、 メイクアップアーティスト資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 基礎スキンケアの方法とその役割を学ぶ ● ベースメイクからナチュラルメイクの知識を学ぶ ● カバーリングメイク・カウンセリングメイクの基礎を学ぶ				
※ 基礎スキンケア・ナチュラルメイクおよびカバーリング・カウンセリングメイクの知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 基礎スキンケアからナチュラルメイクまでのアドバイス知識について口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 （講義）	科目名 ネイルケア （実務経験教員等による授業）	総時間 12	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書：日本ネイリスト協会規定教科書「テクニカル・ベーシック」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験（年数）	有する資格	
常勤	岸 慶子	・ CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務（42年）	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
外部	中原 立恵	・ ネイルサロン経営（17年）	日本ネイリスト協会認定本部講師	
外部	戸川 覚子	・ ネイルサロン経営（16年）	日本ネイリスト協会認定登録講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 爪の構造・働きおよび爪の病気などの知識を学ぶ ● ネイルケアに関する衛生管理の知識を学ぶ ● ネイル3級検定試験に関する知識を学ぶ				
※ ネイリスト検定試験に必要な知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ ネイル3級検定に必要な知識・技術に関する口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 (講 義)	科目名 フットケア (実務経験教員等による授業)	総時間 6	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:日本ネイリスト協会規定教科書「テクニカル・ベーシック」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
非常勤	南野 陽子	・エステサロン(フットケア)(20年)	CIDESCO国際資格	
外部	中原 立恵	・ネイルサロン経営 (17年)	日本ネイリスト協会認定本部講師	
外部	戸川 覚子	・ネイルサロン経営 (16年)	日本ネイリスト協会認定登録講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● フットケアおよびペディキアの技術を学ぶ ● フットケアに関する衛生管理の知識を学ぶ				
※ ペディキアに必要な知識・技術方法を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ フットケア・ペディキアに必要な知識・技術に関する口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論・選択 (講 義)	科目名 色彩学	総時間 6	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:日本メイクアップ技術検定教科書 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
外部	片岡 美江	カラーコーディネーター(10年)	カラーコーディネーター資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	技術理論・選択 (講 義)	フィットセラピー (実務経験教員等による授業)	8	前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書: 日本アロマ環境協会検定教科書				
・ 規定テキスト: 日本自然療法協会フィットセラピーテキスト				
・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
外部	片岡 美江	・カラーコーディネーター(10年)、アロマ コーディネーター(10年)	植物療法資格、アロマコーディネーター資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 代替療法の種類とその特徴を学ぶ				
● アロマセラピーとして精油と種類・特徴・働きとその活用法を学ぶ				
● フィットセラピー(植物療法)として主な植物の種類とその活用法を学ぶ				
● 主な精油の芳香試験に対応した知識を学ぶ				
※ アロマセラピー検定試験を取得するための知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。				
・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。				
・ フィットセラピー(アロマ含む)に必要な知識に関する口答試問および精油の芳香試験の内容により評価				
秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上 70点未満とし不可は60点未満とする。				
ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満た ない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論・選択 (講 義)	科目名 ハイドロセラピー (実務経験教員等による授業)	総時間 6	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学「選択科目編」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	南野 陽子	・エステティックサロン実務(20年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● エステティックサロンにおける様々な施術の種類とその特徴を学ぶ ● ハイドロセラピー(水圧療法)の種類とその特徴を学ぶ				
※ エステティックサロンで行なわれる様々な施術の種類とその特徴の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ ハイドロセラピー必要な知識に関する口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論・選択 (講 義)	科目名 リフレクソロジー (実務経験教員等による授業)	総時間 2	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学「選択科目編」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	南野 陽子	・エステティックサロン実務(20年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● エステティックサロンにおける様々な施術の種類とその特徴を学ぶ ● リフレクソロジー(反射区療法)の種類とその特徴を学ぶ				
※ エステティックサロンで行なわれる様々な施術の種類とその特徴の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ リフレクソロジー必要な知識に関する口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論・選択 (講 義)	科目名 リンパドレナージュ (実務経験教員等による授業)	総時間 2	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学「選択科目編」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
外部	松尾 こずえ	・エステティックサロン実務(10年)	認定講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● エステティックサロンにおける様々な施術の種類とその特徴を学ぶ ● リンパドレナージュ(リンパ液の循環)の種類とその特徴を学ぶ				
※ エステティックサロンで行なわれる様々な施術の種類とその特徴の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ リンパドレナージュ必要な知識に関する口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技 技術理論・選択 (講 義)	科目名 東洋医学	総時間 4	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学「選択科目編」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	松尾 かおり	・エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
外部	時信 亜希子	・アーコルヴェー実務、京大研究室	アーコルヴェードクター	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● エステティックサロンにおける様々な施術の種類とその特徴を学ぶ ● 東洋医学の基礎知識・特徴と「陰陽五行説」についての知識を学ぶ				
※ 東洋医学の特徴・働きを学び活用法の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 東洋医学の基礎における必要な知識に関する口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論・選択 (講 義)	科目名 代替療法	総時間 4	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学「選択科目編」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
外部	時信 亜希子	・アーコルベーター実務、京大研究室	アーコルベータードクター	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● エステティックサロンにおける様々な施術の種類とその特徴を学ぶ ● 代替療法の種類とその特徴を学ぶ				
※ エステティックサロンで行なわれる様々な施術の種類とその特徴の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 代替療法の基礎における必要な知識に関する口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論・選択 (講 義)	科目名 その他	総時間 4	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・エステティック協会上級、1～6テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	矢花 和美	・エステティックサロン実務(20年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
・1000時間、上級認定エステティシャン、理論技術、必ず100%を目指す ・筆記試験例題集第6版を確実に理解して覚えることで、100%の合格を目指す				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	技術理論 (講義)	フェイシャルエステティック (実務経験教員等による授業)	34	前期 後期
使用教科書・教材等				
・ 規定教科書:新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	田坪 由香里	・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● フェイシャルエステティックの役割・効果を学ぶ ● 施術の種類と手技またその役割・効果を学ぶ ● フェイシャルエステティックに使用する機器の種類・役割・使い方を学ぶ ● 施術における禁忌事項を学ぶ ※ 各施術における禁忌事項を確実に実行でき施術手技や機器が正しく操作できる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 各施術の手技・機器の特徴・効果を基に禁忌事項を含めた口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 技術理論 （実 技）	科目名 脱毛（ワックス） （実務経験教員等による授業）	総時間 8	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書：新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験（年数）	有する資格	
非常勤	田坪 由香里	・エステティックサロン実務（20年）、講師（2年）	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 脱毛・ムダ毛処理の方法と特徴を学ぶ ● ウォームワックス脱毛の手技を学ぶ ● ウォームワックス脱毛の注意事項・禁忌事項を学ぶ				
※ ウォームワックス施術における禁忌事項を確実に実行でき施術できる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期実技試験の点数およびその内容により評価。 ・ 各施術の手技・機器の特徴・効果を基に禁忌事項を含めた口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	技術理論 (実 技)	ボディエステティック (実務経験教員等による授業)	22	前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	田坪 由香里	・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格	
非常勤	南野 陽子	・エステティックサロン実務(20年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● ボディエステティックの役割・効果を学ぶ ● 施術の種類と手技またその役割・効果を学ぶ ● ボディエステティックに使用する機器の種類・役割・使い方を学ぶ ● 施術における禁忌事項を学ぶ				
※ 各施術における禁忌事項を確実に実行でき施術手技や機器が正しく操作できる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 各施術の手技・機器の特徴・効果を基に禁忌事項を含めた口答試問の内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				